

令和6年度 全国保健師長会中国・四国ブロック研修会



©岡山県「ももっち・うらっち」

とき：令和6年9月29日（日）

13:00～15:30

ところ：ピュアリティまきび

目的：「個別から地域課題への活動展開」、「地域診断に基づくPDCAサイクルの実施」など保健師活動指針に基づいた保健師活動の展開や、ともに育ちあう風土づくりの重要性を保健師のリーダーとして改めて確認し、人材育成体制整備の一助とする。

1 開会

あいさつ 全国保健師長会岡山県支部 支部長 嶋田 美和

2 全国保健師長会からの活動報告

全国保健師長会 副会長 岡本 理恵 氏

3 実践報告

I 保健師の人材確保と現任教育の取組

倉敷市保健所 副参事 小原 美由紀

II 岡山県職員保健師人材育成ガイドラインを活用した取組

岡山県備北保健所 総括副参事 柳川 美香

4 講演「保健師の専門性をより発揮するために地域を診る力を育もう」

講師 京都大学大学院医学研究科人間健康科学系専攻

地域健康創造看護学分野 准教授 塩見 美抄 先生

質疑応答

5 次期開催県あいさつ（広島県支部）

6 閉会

アンケートにご協力ください。→→→

アンケート QR コード





講演「保健師の専門性をより発揮するために地域を診る力を育もう」

講師 京都大学大学院医学研究科人間健康科学系専攻
地域健康創造看護学分野 准教授 塩見 美抄 先生

